

科 目 名	情報Ⅰ	普通科・理数科 必履修 1年次・1単位
目 標	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。	
位 置 づ け	1年次で終了する科目ですが、さまざまな科目との関連や、探究活動に応用できる内容が多くあります。なお、「データ分析」「プログラミング」分野は科目「データサイエンス」の中で、より実践的な活動を通して学習していきます。	

■使用する教材 ・教科書 「情報Ⅰ Step Forward!」(東京書籍) ・問題集 「ニューステップアップ情報Ⅰ教科書傍用問題集」(東京書籍)		■学習する単元とおおよその時期 1 情報社会 【4～6月】 2 情報デザイン 【7～9月】 3 プログラミング 【10～12月】 4 ネットワークの活用 【1～3月】 ※「データサイエンス」で扱う部分は省いて進めます。	
■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法 ・予習：事前に教科書をしっかりと読んでおく ・復習：教科書を読み直し、用語や操作方法を確認 問題集で学習内容を確認 授業で直接は扱わないページもあります。1年が終わるときには、全てのページに目を通し、問題集の対応ページをやり終えておきましょう。			

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A ・情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身につけているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人との関わりについて理解している。	・事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	・情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。
	B ・情報と情報技術に関する知識と技能を身につけている ・情報化社会について理解している。	・事象を情報として捉えている。 ・問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を用いている。	・情報社会との関わりについて考えようとしている。 ・問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を活用しようとしている。 ・自ら評価しようとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	課題の提出内容・確認テスト	課題の提出内容・確認テスト	授業中の参加態度 課題の取り組み状況と内容